

社会福祉 HERO'S 2024 「社会福祉学生ヒーローズ賞」 受賞！！

～福科大オレンジ・プロジェクト（FOP）が受賞～

関西福祉科学大学の学生団体である「福科大オレンジ・プロジェクト（通称：FOP）」が、この度、「社会福祉学生ヒーローズ賞」を受賞することになった。この賞は、福祉の仕事の魅力を伝えるイベント、社会福祉 HERO'S において昨年度新設された賞で、高校や大学、専門学校の団体、サークルにおいて福祉の魅力を伝える創意工夫あふれる活動を表彰するものである。2025 年 2 月 19 日、東京・渋谷ヒカリエで開催されるイベント「[社会福祉 HERO'S TOKYO 2024](#)」にて賞状が授与される。今年度受賞団体では、4 年制大学は本学のみが選出された。

【社会福祉学生ヒーローズ賞：審査基準】

- ◆学生ならではの視点のあるアクションであること
- ◆実際に、地域や学内の人たちに活動を通して福祉の魅力を伝えられていること
- ◆地域や学内での活動の広がりが感じられること



福科大オレンジ・プロジェクトのメンバー

福科大オレンジ・プロジェクト（FOP）とは

FOP は、関西福祉科学大学の 1 人の学生により、「コミュニケーションを学ぶため」のプロジェクト団体として 2014 年に立ち上げられた。現在は、大学で学んだコミュニケーション技術を活かして認知症カフェ「R カフェ」を運営している。学生が、大学の所在地である「柏原市」や柏原市社協、大学の教員と会議を重ねることで、柏原市で第 1 号となる認知症カフェを開設した。

現在、FOP には大学 1 年生から 4 年生の 31 名ほどの学生が所属しており、様々な学部・学科の学生が垣根を超えて活動している。また、世話人として 5 名の教員がサポートしている。

FOP の活動は主に大きく 4 つで、①コミュニケーション勉強会、②コミュニケーション実践、③認知症カフェ、④自転車タクシーによる移動支援である。それぞれの活動は次のとおり。

①コミュニケーション勉強会「スタディープラス」

月に一度、「対人コミュニケーション、高齢者福祉」を専門としている都村 尚子教授（関西福祉科学大学 社会福祉学部）による、「五感対話法」を学べる勉強会を開催している。講義だけでなく、ロールプレイ型の生徒同士での演習を通して五感対話法を学び、コミュニケーション技術の向上をめざしている。

※五感対話法とは：深い苦しみを抱え、会話に困難を感じている人と五感を使ってコミュニケーションをとる方法で、認知症の方や障害をもった方、児童、友人、家族などに幅広く使用できるものである。

②コミュニケーション実践

勉強会で学んだ五感対話法を実際に使う機会として、3か所の社会福祉法人の協力により、地域の老人ホームに入居している認知症の方に、五感対話法を用いてコミュニケーション実践を行っている。施設より紹介いただいた認知症高齢者おひとりに学生ひとりが担当となり、週に1度、直接コミュニケーションをとらせていただいている。五感対話法の学びや経験だけでなく、認知症高齢者の方の心の支援にも繋がっている。

③認知症カフェ「Rカフェ」

FOPが運営している認知症カフェ「Rカフェ」は、月に一度、関西福祉科学大学（玉手山学園）内にある「立教館」で開催している。（立教館：大阪府の史跡に指定されている私塾）

Rカフェの目的は、認知症高齢者やその家族、地域住民、学生が想いを分かち合い、お互いを理解することで安心や幸せを感じられる場を築いていくことであり、それらを五感対話法を使用して、具現化することをめざす。カフェは、ほぼ完全に学生主体で運営しており、2024年は合計275名の参加があった。

10代、20代の学生が、70代から90代までのお年寄りとはカフェで同じ時間を過ごし語り合う中で、世代を超えた交流を持つことができる点が最大の魅力である。

★ひとり暮らしをしている高齢参加者からのコメント

「このカフェに来て、やっと自分は生きていてって実感できるねん、ほんまにありがとう」

④自転車タクシーによる移動支援

足腰が悪くなり、自力で認知症カフェに来ることが難しくなった参加者にもカフェに来ていただけるよう、学生が参加者を送迎する方法を検討し「自転車タクシー」の導入を決めた。購入にあたってはクラウドファンディングに挑戦し、開始わずか4日で目標金額である94万円を達成した。最終的には目標金額を大幅に超える124万7千円を集めることに成功し、無事に自転車タクシー「シクロポリタン」を購入することができた。購入後は安全に送迎するための話し合いや準備を重ね、今ではカフェの開催日に参加者の送迎を行っている。

※自転車タクシー「シクロポリタン」：電動アシスト付き3輪の自転車で、運転席に1人、後部座席に2人の合計3人が乗車できる。



学生が考える FOP の魅力

魅力は大きく 2 つあると考えています。

1 つ目は、コミュニケーション能力が大幅に向上する点です。高齢者やメンバー同士のコミュニケーションにおいて、傾聴や真の共感に近づく力を身に付けています。さらに人前に立って話すこと、誰かに伝えるという力を多くの経験を通して培うことができます。

2 つ目は、活動を通して、クラウドファンディングや R カフェなど、様々なことにチャレンジできることです。

FOP は、様々な方に支えていただきながら成長してきたプロジェクトだと思うので、これからも FOP の学生全員が、全力で良い活動になるように頑張ります。



社会福祉 HERO'S について

社会福祉 HERO'S : <http://www.shafuku-heros.com/>

社会福祉学生ヒーローズ賞受賞団体 : <http://www.shafuku-heros.com/news/event-heros2024-7/>

本件に関する問い合わせ先

学校法人玉手山学園 関西福祉科学大学
福祉実習室（福科大オレンジ・プロジェクト担当）

住所 : 〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘 3 丁目 11 番 1 号

TEL : 072-978-0609（福祉実習室直通）

e-mail : fks-jissyu@tamateyama.ac.jp

FOP インスタグラム : https://www.instagram.com/fukkada_orange_project/

社会福祉学部 福祉創造学科 : <https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/special/creation/>